

平成16年(行ウ)第14号 公金支出差止等請求住民訴訟事件

原告 市民オンブズパーソン栃木 外20名

被告 栃木県 福田 富一

証 拠 説 明 書 2

2006(平成18)年5月25日

宇都宮地方裁判所 第1民事部合議係 御中

原告ら訴訟代理人 弁護士 大 木 一 俊

証拠番号	証拠の標目	作成者	作成年月日	立証趣旨など	原本
甲 B 3 2	ハッ場ダム 建設事業	建設省関東 地方建設局 ハッ場ダム 工事事務所	1999年 8 月	ハッ場ダム建設事業に おける環境保全対策及 び生活再建対策の内容 等	
甲 B 3 3	ハッ場ダム 環境影響評 価書	建設省関東 地方建設局	1985年 11 月	ハッ場ダム建設事業に 関し実施された環境ア セスメントの内容等	
甲 B 3 4	代替地分譲 価格表（宅 地）	国土交通省	2003年 12 月ころ	国土交通省が地元住民 に対し提示した代替地 分譲価格の内容等	
甲 B 3 5	生物の多様 性に関する 条約			「生物の多様性に関す る条約」の規定内容	
甲 B 3 6	世界の文化 遺産及び自 然遺産の保 護に関する 条約			「世界の文化遺産及び 自然遺産の保護に関す る条約」の規定内容	
甲 B 3 7	国際環境事 件案内（抜 粋）	磯崎博司 他編集，信 山社出版(株) 発行	2001年 6 月 20日	条約の一般的受容と国 内序列，生物多様性条 約の直接適用可能性及 び同条約 1 4 条の解釈 等	
甲 B 3 8	平成 1 5 年 ハッ場ダム 周辺自然環 境検討業務 にあたって	群馬県自然 保護連盟	2003年度	ハッ場ダム建設に伴う 自然環境調査としてま ともな調査が行われて いない事実等	

甲 B 3 9	(抜粋) H 1 4 八ッ 場ダム環境 調査 (その 2) 報告書 (抜粋)	(株)建設環境 研究所	2003年 6 月	平成 1 4 年 8 月 ~ 1 0 月にコウモリの捕獲調 査が行われた事実及び その内容
甲 B 4 0	H 1 5 八ッ 場ダム周辺 地域猛禽類 調査報告書 (抜粋) H	国土環境(株)	2004年 3 月	八ッ場ダム周辺地域に おいて種の保存法によ り指定されている国内 希少野生動植物として、 イヌワシ、クマタカの 営巣等が確認されてい る事実等
甲 B 4 1	1 6 八ッ場 ダム周辺地 域猛禽類調 査報告書 (抜 粋)	国土環境(株)	2005年 3月	八ッ場ダム周辺地域に おいて種の保存法によ り指定されている国内 希少野生動植物として、 イヌワシ、クマタカ、 オオタカ、オジロワシ、 ハヤブサの 5 種の生息 が確認されている事実 等
甲 B 4 2	絶滅のおそ れのある野 生動植物の 種の保存に 関する法律 (抜粋)	環境庁野生 生物保護行 政研究会編 集、中央法 規出版(株)発 行	2003年 7 月 10日	種の保存法の制定経緯 及び自然環境保全審議 会の答申内容等
甲 B 4 3	れのある野 絶滅のおそ	環境庁野生 生物保護行	1995年 10 月 25日	環境省の実務において 動物の場合を「殺傷」、

甲 B 4 4	生動植物の 国内取引管 理（抜粋） 保全生物学 （抜粋）。	政研究会編 集，中央法 規出版(株)発 行 樋口広芳他 編集，財団 法人東京大 学出版会発 行	2003年 6 月 13日	植物の場合を「損傷」 と区別している事実等 ダム建設が生態系の破 壊と生物多様性の減少 の原因となっているこ と等
甲 B 4 5 の 1 ない し 3	新聞記事	上毛新聞社	1998年 11 月 28日、 1999年 2 月 5日、同 10月 28日	下久保ダムの建設によ り名勝三波石峡の景観 が失われてしまった事 実等
甲 B 4 6	暮らしや生 きものをま もる中和事 業	国土交通省 関東地方整 備局品木ダ ム水質管理 所		中和工場により湯川を はじめとする酸性河川 の水質の 4 0 % が改善 されている事実等
甲 B 4 7	平成 1 6 年 度公共用水 域水質測定 結果	環境省水・ 大気環境局	2005年 12 月	平成 1 6 年度公共用水 域水質測定におけるト リハロメタンの状況等